



もしも突然の集中豪雨に襲われたら・・・もしも大きな地震が起きたら・・・あなたや家族は大丈夫ですか。発生時間が夜中や通勤中だった場合はどう行動しますか。被害を減らすためには、災害を正しく理解し、備えることが大切です。

全市一斉防災訓練の実施について

市は11月11日(土)に全市一斉防災訓練を行います。

これまで、各地域では、防災マップを活用し、地理的な特性も考慮した図上訓練やけがの応急処置と応急救護(担架)、要支援者の搬送、小・中学生が参加した非常食の炊き出しや避難誘導の訓練が行われてきました。

加えて、消防署、消防団による救命救急や消火訓練など、創意工夫を積み重ねたさまざまな取り組みが行われてきました。

訓練は今年で9回目ですが、コロナ禍にあった数年間は、規模の縮小を余儀なくされ、防災・減災への取り組みも制限せざるを得ませんでした。

そこで今回は、感染症防止対策を講じながら、地震を想定した訓練やそれぞれの地域が必要とする任意訓練を全市が一丸となって実施し、あらためて防災意識の向上と減災への取り組みを推進します。

身を守る知識や経験を得るため、訓練に参加し、この機会に家庭でも防災について話し合ってください。

問い合わせ 市防災安全課 ☎43・8107



このコーナーでは悪質商法や商品事故など実際に起きている、消費生活における問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

相談事例 海産物を勧める電話勧誘に注意

突然、知らない業者から電話があり、カニなどの海産物の購入を勧められました。断ったつもりでしたが「ありがとうございました」と電話を切られました。

もし、海産物が届いたら、どうしたらよいですか。

アドバイス 勝手に送ってきても受け取らない

きっぱりと断ったのに商品が届いた場合は、送り付け商法に該当します。受け取りを拒否し、代金を支払う必要はありません。

また、電話勧誘時点で承諾してしまっても、契約書面を受け取った日から8日以内であれば、クーリング・オフで解除できます。しかし、代金引換配達などで代金を支払ってしまうと、事業者と連絡が取れなくなって返金を求めることが難しくなります。

勧誘電話があっても必要なければ、はっきりと断りましょう。

問い合わせ 市消費生活相談窓口 ☎43・8106 (毎週月曜・水曜・金曜日の午前9時～午後4時)
※県消費生活センター ☎092・632・0999 でも、随時相談を受け付けています



▲7月22日に開催したボランティア講座の様子

「福津市でこんな市民活動があった」とは、全く知らなかった」などのさまざまな声があった。参加者からは「ボランティアの考え方や在り方について理解することができた」「ボランティアは全て無償でなければ駄目だと思っていた」「奉仕活動とボランティアの違いや、営利・非営利活動の違いについて知ることができた」。

(※) 市未来共創センター キッカケラボ

市未来共創センター キッカケラボは、市民・NPO・事業者・企業・学校など、まちづくりの担い手を多様にし、さまざまな共創・共創による持続可能なまちづくりを目指した中間支援機能を担っています。

キッカケラボ主催のイベントなど、最新のお知らせは市公式ホームページをご確認ください。



このコーナーでは、持続可能で、誰もが幸せなまちづくりの実現に役立つ情報を掲載しています。

問い合わせ 市地域コミュニティ課 ☎62・5017



ボランティアと市民活動について学びました

市未来共創センター キッカケラボ(※)では、市民活動の基礎となる、ボランティア講座と市民活動講座の2つの講座を、それぞれ7月22日と8月5日に開催しました。中学生や高校生を含む10代から70代までの幅広い世代の人が参加し、2日間で合計20人が参加しました。

ボランティア講座では、ボランティアの歴史や活動の4原則を学びました。市民活動講座では市民活動の現状を交えつつ、広義・狭義・最狭義の市民活動の意味や非営利法人の種類を、どちらも具体的な事例と共に学びました。参加者からは「ボランティアの考え方や在り方について理解することができた」「ボランティアは全て無償でなければ駄目だと思っていた」「奉仕活動とボランティアの違いや、営利・非営利活動の違いについて知ることができた」。

【環境フォーラム in ふくつ プログラム】

時間	内容	場所
10:30～11:30	体験しながらSDGsについて学んでみよう! (要事前予約)	1階ノースコート
11:45～12:30	ゼロカーボンシティロゴ発表ステージイベント	
13:00～17:00	魚釣り体験 貝殻の図鑑作り (当日参加可能)	2階イオンホール
10:00～17:00	団体などによる環境活動展示	
13:00～16:00	環境シンポジウム ～福津で語ろう! 未来に誇れる環境のために～	

今年度のテーマは「未来につなぐ、ゼロカーボンシティふくつの自然」です。私たちの住む地球は温暖化しています。それによって世界各地で異常気象が頻発し、私たちの暮らしだけでなく、生態系に大きな被害を与えています。国は温暖化を抑えるため、原因となる温室効果ガスの排出を2050年までに実質ゼロを目指すと言っています。それをを受けて昨年12月、市も「ゼロカーボンシティふくつ」を宣言し、温暖化抑制の取り組みを現在

知っているため、活動内容などのパネル展示を行います。また、環境シンポジウムを同時開催し、ごなたでも参加できる環境活動のワークショップを行います。他に、子どもも楽しめるイベントとして、スマートフォンやタブレットでQRコードを読み取って福津市の生き物について学べるクイズラリー、川の生き物展示、貝殻図鑑作り、海を汚染するプラスチック問題を楽しく学ぶ魚釣りなどの体験も用意しています。さらに、SDGsについて学べるイベントとして、温暖化や電気について体験

できる実験とVRを使った森林管理体験を行います。この体験は、小学3年生から中学生までが対象で、予約が必要です。加えて、9月15日まで募集していた、ゼロカーボンシティふくつロゴマークの発表と表彰式も行います。詳しくは、市の公式ホームページをご覧ください。

日時 11月5日(日) 午前10時～午後5時
場所 イオンモール福津
予約受付開始日 10月20日(金) 午前9時から ※電話のみ受け付け
受付、問い合わせ 市うみがめ課 ☎62・5019

今年度のテーマは「未来につなぐ、ゼロカーボンシティふくつの自然」です。私たちの住む地球は温暖化しています。それによって世界各地で異常気象が頻発し、私たちの暮らしだけでなく、生態系に大きな被害を与えています。国は温暖化を抑えるため、原因となる温室効果ガスの排出を2050年までに実質ゼロを目指すと言っています。それをを受けて昨年12月、市も「ゼロカーボンシティふくつ」を宣言し、温暖化抑制の取り組みを現在

進めています。温暖化は自然環境に大きな影響を与えます。私たちが住む福津市でも、猛暑日が増えたり、生息する生き物が変化してきたりしていることが分かっています。福津市の豊かな自然環境は、私たちの大切な宝です。市内の自然環境について知り、次世代につないでいくために、今を生きる私たちに何ができるか一緒に考えてみませんか。そのきっかけ作りに役立つさまざまなイベントを多数、企画しています。

市内の環境団体や教育機関などによる環境保全活動につ

環境掲示板

市ではSDGsの考え方を踏まえた環境保全に取り組んでいます。このコーナーでは、市民の皆さんの生活に身近な、ごみや動物、環境に関するお知らせします。

問い合わせ 市うみがめ課 ☎62・5019